



経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry

本省・資源エネルギー庁、中小企業庁

自分×経済産業省で生み出す未来
～豊かな日本を未来の世代に繋ぐ～

今、日本は豊かな国です。しかし、2050年になっても、この国は豊かであり続けるでしょうか？

少子高齢化、生まれにくいイノベーション、低いエネルギー自給率…。我が国は、世界一の課題先進国です。それを解決するため、**経済産業省**があります。

私たちのミッションは「**未来の日本を豊かにするための、国富の拡大**」。

その範囲は、ベンチャー振興、産学連携、国際交渉、地方創生、エネルギー、人材育成などなど…。多岐にわたります。

ところで、経済産業省はお堅いところだと思ったでしょうか。いいえ、違います。

経済産業省は、「いままでにない」を牽引する、ベンチャーであり、コンサルティングに終わらず、実際に世の中を変えていく「**実現主義**」を大切に、圧倒的な人的ネットワークを生かし、若い職員が主役となって社会を変える、非常に面白い組織です。一人ひとりの「個」の化学反応で、世の中に新しい価値を生み出しています！

一般職の役割は？

総合職・一般職(大卒程度/高卒程度)などの職種や年次に関係なく、**チーム全員で政策立案**を行います。

ジョブローテーションは？

概ね2、3年に1度です。社会情勢や担当の政策、また本人の希望次第では1～4年という場合もあります。経済産業省には、ローカルからグローバルと幅広い活躍のフィールドがありますので、職員の意向を最大限尊重しつつ、相談しながら決めていきます。

勤務地は？

基本的に経済産業省本省(**東京霞が関**)での勤務です。本人の希望に応じて**海外(在外公館)**や**地方勤務(市役所等)**、**民間企業(ベンチャー企業等)**等への出向のチャンスもあります。

ワークライフバランスはどう？

働き方改革を絶賛実行中です。テレワーク、フレックスタイムの導入、ペーパーレス、残業時間削減、産休・育休、介護等の休暇制度、短時間勤務制度も充実しています。

職員数は？

本省、資源エネルギー庁、中企庁合計で3,036名
(2020年2月1日時点)

経産省だから経済学部出身が有利？

事務系(行政区分)は人文、教育等出身が約4割。技術系は全区分から採用しています。事務系・技術系の採用割合は半々であり、職員の半分が**理系**出身です。

★先輩からのメッセージ★

私は現在、官庁訪問や各種業務説明会の運営等といった採用に関わる業務をしています。また、入省1年目には環境政策に関わる予算の取りまとめを行ない、2年目には中小企業金融の分野で中小企業の資金繰り支援に従事してきました。この僅か3年間の経歴でも分かる通り、経済産業省では、様々な分野に携わることができ、1年目からでも予算といった重要な業務を任される機会があり、日々やりがいを感じて仕事をしています。

平成29年度入省(一般職・大卒・化学区分)
大臣官房秘書課

問い合わせ先&イベント情報について

【問い合わせ先】

経済産業省 大臣官房秘書課
〒100-8901
東京都千代田区霞が関1丁目3番1号
TEL: 03-3501-1608
Mail : recruit@meti.go.jp
<https://www.meti.go.jp/index.html>
<https://www.meti.go.jp/information/recruit/index.html>

【イベント情報】

経済産業省の業務への理解を深めようため、業務説明会、インターン等のイベントを多数企画しています！
最新情報は、経済産業省ホームページよりご覧ください。

経済産業省 イベント情報ページ

